

日本ジャズダンス芸術協会主催「第19回 JDA ダンスコンクール」にてグランプリ受賞！

2008年6月29日に東京都世田谷区民会館にて開催されました「第19回 JDA ダンスコンクール」(日本ジャズダンス芸術協会主催)において、グランプリ(キャバレー/塚本愛)を受賞しました。また、第1回指導者賞を三代真史が受賞しました。このほか、チャコット賞、ジュニア部門準優勝(サーカス小屋のピエロ達/キャンディーズ)、第3位(スパイダー/MAM ジュニア)を受賞しました。

2008年(平成20年)7月4日(金曜日)

中日新聞 (夕刊)

塚本愛がグランプリ

東京都内で六月末に開かれた日本ジャズダンス芸術協会主催の第十九回JDAダンスコンクールで、名古屋勢の上位入賞が相次いだ。三代真史ジャズ舞踊団の塚本愛(愛)が総合優勝のグランプリに選ばれるなど、三部門で一個人、五チームが入賞を果たした。このほか、入賞四作品を振り付けた三代真史が第一回指導者賞を受賞した。

同コンクールはジャズダンスでは最もレベルが高いとされ、今年是一般、アマチュア(成人)、中高生、ジュニア(小学生)の四部門に計七十四の個人

ジャズダンス・JDAコン



第19回JDAダンスコンクールでグランプリを受賞した塚本愛と指導者賞受賞の三代真史(中日新聞社)

・チームが出場した。一般部門にソロで出場した塚

名古屋勢 上位席卷 指導者賞に三代真史

本は、三代作品の「キャバレー」を踊って、次点を二十点以上引き離す快挙で、個人としては十年ぶり四人目のグランプリを受賞、「ベストを出せた」と喜んだ。三代は「一から育てた生え抜きが栄冠を勝ち取り、大変励みになった」と口元をほころばせた。同じく三代作品を踊った名古屋文化短期大(パレエ・ジャズダンスコース2年生11人で構成)は初参加で一般部門一位となった。

さらに、ジュニア部門は名古屋勢三チームが上位を独占。北原佐智子ステップスタジオが一位で、二、三位は三代真史ジャズ舞踊団チームが入賞した。中高生部門でも北原チームが二位に入った。